

医療安全全国共同行動  
行動目標6 急変時の迅速対応



# 第1回 Rapid Response System (RRS) ワークショップ

患者を守る!!  
急変しても早く気づき、必ず生還させるために..

冒頭あいさつ

帝京大学医学部救急医学

坂本 哲也

司会・進行

日本臨床救急医学会院内救急対応システム検討委員会委員長  
東京医科大学救急医学

太田 祥一

導入講義

全国共同行動・事例紹介

RRS概要

RRS導入のための準備

RRSの起動基準

RRSの4つのコンポーネント

グループワーキング

総合討論

日時 2012年3月25日(日)  
13:00~17:00

会場

神戸大学医学部附属病院  
神緑会館 多目的ホール

参加費:1,000円

対象:医師・看護師・コメディ  
カル・医療安全に関わっ  
ている方 50名前後

講師・ファシリテーター

日本臨床救急医学会  
院内救急対応システム検討委員会  
聖マリアンナ医科大学 児玉貴光  
東京ベイ・浦安市川医療センター  
藤谷茂樹

ほか

帝京大学  
名古屋大学  
神戸大学

坂本哲也  
高橋英夫  
川嶋隆久

問い合わせ

神戸大学病院救急部 川嶋隆久

TEL 078-382-6521

kawasima@med.kobe-u.ac.jp

主催:医療安全全国共同行動

共催:日本臨床救急医学会

院内救急対応システム検討委員会

後援:日本救急医学会

神戸大学病院